

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	北越工業(株) 大阪支店	階数	地上4F
建設地	大阪府摂津市新在家二丁目	構造	S造
用途地域	市街化地区・準工業地域	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,170 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年10月 予定	評価の実施日	2018年7月30日
敷地面積	2,410 m ²	作成者	須田 敏明
建築面積	1,261 m ²	確認日	2018年7月30日
延床面積	2,802 m ²	確認者	須田 敏明



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 77% (92 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 77%

④上記+ 77%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
働く人への快適な職場環境を図るとともに、省エネルギー性能に配慮した計画としている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
開口部の面積を十分にを設け室内空気質の向上に努めた計画としている。	主要な設備配管に更新間隔の長いものを採用し建物機能の耐用性の向上に努めた計画としている。	駐車場に緑化ブロックを配置し、敷地内の緑化に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
Low-Eガラスを採用し、熱的影響を抑えた計画とする。照明設備においてもLED照明器具を採用するなど省エネルギー設計に努めた計画としている。	節水器具採用による水質保護に努めた計画としている。	職員・来客用の駐車スペースを設けた、駐車場の導入口へも配慮し、周辺道路の渋滞緩和に努めた計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0065

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	北越工業(株) 大阪支店
	建設地	大阪府摂津市新在家二丁目1235番1、1237番1
	用途/区分	事務所 工場

【評価結果】	CASBEE 総合評価		B+
--------	----------------	--	-----------

①	CO2削減		4
---	-------	--	----------

②	みどり・ヒート アイランド対策		3
---	--------------------	--	----------

③	建物の断熱性		5
---	--------	--	----------

④	エネルギー削減		4
---	---------	--	----------

⑤	自然エネルギー直接利用		○
---	-------------	--	----------

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—	—
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—	—

エネルギー消費量の報告		報告しない
-------------	--	-------

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.9	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.2	4
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		